

# 冷凍式エアドライヤ

## IDFB Series

北米・中南米向け仕様



HAA  
HAW

AT

IDF  
IDU

IDF

IDF  
IFS

IDFC

IDFA

**IDFB**

IDH

ID

IDG

IDK

AFF-D  
AM□D

AFF  
AM□

AMG

AFF

AM

AMD

AMH

AME

AMF

ZFC

SF

SFD

SFDA

LLB

AD□

GD

## 高温環境に対応!

周囲温度 : 最大**113°F** (45°C)

入口空気温度 : 最大**149°F** (65°C)

処理空気流量 ※IDFB90-23、露点50°F(10°C)時

**459SCFM** (780m<sup>3</sup>/h)

(従来機種比 13%アップ)

### 電源電圧

単相**AC230V** (60Hz)

単相**AC115V** (60Hz)

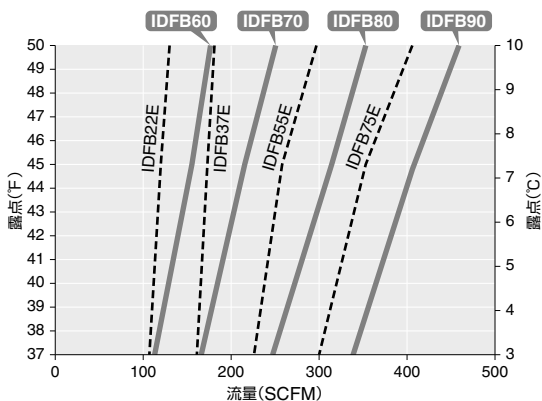
※IDFB60のみ



## 高温環境対応

	<b>IDFB Series</b>	従来機種 <b>IDFB Series</b>
周囲温度	最大 <b>113°F</b> (45°C)	最大104°F (40°C)
入気温度	最大 <b>149°F</b> (65°C)	最大122°F (50°C)

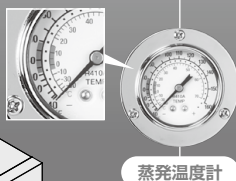
## 処理空気流量アップ



新型ステンレス製熱交換器を  
採用、冷凍機の負荷を軽減。

## メンテナンス性の向上

- 正常運転状態時の温度範囲を  
グリーンゾーンで表示



蒸発温度計

- 防塵フィルタを標準装備

コンデンサの目詰まり防止!  
工具なしで取外しが可能。

- 電装部品を前面に集約

電装部品のチェックは、  
フロントパネルを外すだけ!



## シリーズバリエーション

型式	定格入口 条件	定格周囲 温度	処理空気量 SCFM(m <sup>3</sup> /h)			管接続口径※
			露点37°F (2.8°C)	露点45°F (7.2°C)	露点50°F (10°C)	
IDFB60	100°F (37.8°C) 100psi (0.7MPa)	100°F (37.8°C)	113 (192)	155 (264)	177 (300)	R1 / NPT1
IDFB70			166 (282)	215 (366)	251 (426)	R1 1/2 / NPT1 1/2
IDFB80			247 (420)	314 (534)	353 (600)	R2 / NPT2
IDFB90			335 (570)	406 (690)	459 (780)	

※管接続口径はオーダー時に選択

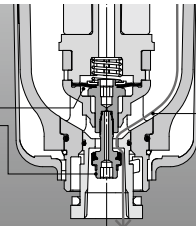
オプション P.181

別売付属品 P.180



### オートドレンバルブ 耐異物性向上、長寿命化

摺動部レスによる  
異物のかみ込み低減  
ダイヤフラム式  
ポペット式

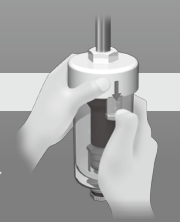


ドレン溜りのない形状  
ドレン・異物を確実に排出

### メンテナンス性向上

- ケース着脱がワンタッチ式で工具不要

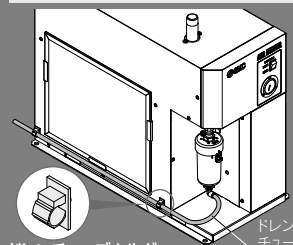
ボディをおさえながらロックボタンをスライドして解除し、ケースガードを回して着脱。



### 透明ケースガード

- ケース内のドレン排出状態の目視確認が可能
- 2層構造のため耐環境性が向上

### ドレンチューブホルダ(付属品)



ドレンチューブホルダ

ドレンチューブ

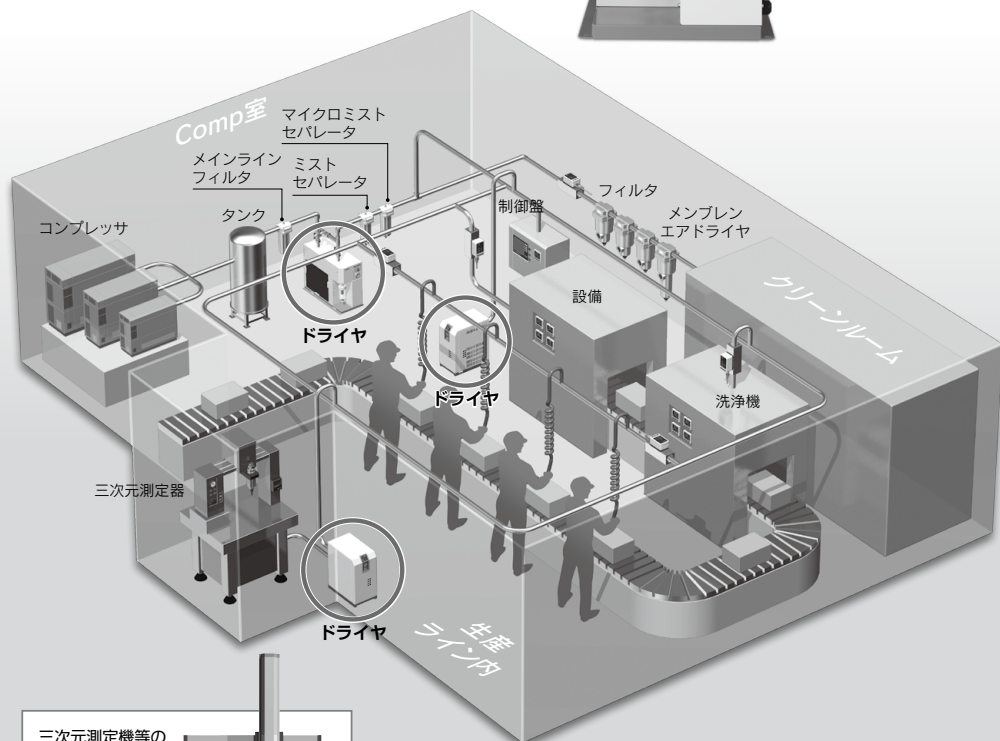
HAA  
HAW  
AT  
IDF  
IDU  
IDF  
IDF  
IFS  
IDFC  
IDFA  
IDFB  
IDH  
ID  
IDG  
IDK  
AFF-D  
AM-D  
AFF  
AM  
AMG  
AFF  
AM  
AMD  
AMH  
AME  
AMF  
ZFC  
SF  
SFD  
SFDA  
LLB  
AD  
GD

## 空気圧機器を水分から守る!

エアドライヤはコンプレッサから送られてくる湿った圧縮空気の水分を取り除き、水分による空気圧機器の不具合を防止します。

水分による  
各機器への  
影響

- グリース流れによるバルブ・アクチュエータの作動不良
- 水滴発生
- 配管内部の錆発生によるオートドレンのゴミ噛み



三次元測定機等の  
エアベアリング  
動作不良



# IDFB Series 型式の選定方法

エアドライヤは、使用される環境、設備を考慮した補正空気量で選定します。  
以下の手順によりエアドライヤの機種選定を行ってください。

## 1 補正係数の読みとり

ご使用条件に該当する補正係数を、データ①～③より読みとってください。

## 2 補正空気量の算出

補正空気量を次の式より算出してください。

$$\text{補正空気量} = \text{使用空気量} \div (\text{補正係数A} \times \text{補正係数B} \times \text{補正係数C})$$

## 3 機種選定

算出した補正空気量を上回る処理空気量の機種を、下表データ④より選定してください。

### IDFBの場合の選定例

ご使用条件	データ記号	補正係数 <sup>注)</sup>
入口空気温度	110°F (A)	0.78
周囲温度	110°F (B)	0.78
入口空気圧力	90psi (C)	0.93
使用空気量	130 SCFM	—
出口圧力露点	37°F	—

注) 下表より読み取った値

$$\text{補正空気量} = 130\text{SCFM} \div (0.78 \times 0.78 \times 0.93) = 230\text{SCFM}$$

補正空気量230SCFMを上回る機種はIDFB80になります。

### データ① 入口空気温度

°F	80	90	100	110	120	130	140	149
°C	27	32	37.8	43	49	54	60	65
IDFB60/IDFB70	1.33	1.21	1.00	0.78	0.61	0.48	0.38	0.28
IDFB80/IDFB90	1.38	1.38	1.00	0.83	0.63	0.50	0.45	0.37

### データ② 周囲温度

°F	80	90	100	110	113
°C	27	32	37.8	43	45
IDFB60/IDFB70	1.16	1.11	1.00	0.78	0.71
IDFB80/IDFB90	1.40	1.22	1.00	0.88	0.83

### データ③ 入口空気圧力

psi	50	60	70	80	90	100	120	140	145~232
MPa	0.35	0.41	0.48	0.55	0.62	0.69	0.83	0.97	1.00~1.60
IDFB60/IDFB70	0.71	0.77	0.82	0.87	0.93	1.00	1.09	1.20	1.22
IDFB80/IDFB90	0.77	0.82	0.86	0.90	0.94	1.00	1.07	1.16	1.18

### データ④ 処理空気量

型式	処理空気量 SCFM(m³/h(ANR))				
	IDFB60	IDFB70	IDFB80	IDFB90	
出口空気圧力露点	37°F(2.8°C)	113(192)	166(282)	247(420)	335(570)
	45°F(7.2°C)	155(264)	215(366)	314(534)	406(690)
	50°F(10°C)	177(300)	251(426)	353(600)	459(780)

注) 出口空気圧力露点は、ご使用条件で変動します。

特に出口空気圧力露点37°F、45°Fで選定された場合、ご使用条件によっては、凍結防止等の保護機能が動作し、露点が上がったり、安定しない場合があります。

安定した低い露点が必要な場合は、メンブレンドライヤ(IDGシリーズ)をご検討ください。

※オプション品は、P.181をご参照ください。

※別売付属品は、P.180をご参照ください。

# 冷凍式エアドライヤ

# IDFB60-70-80-90 Series

最高入口空気温度: 149°F (65°C) 最高周囲温度: 113°F (45°C)

## 型式表示方法

IDFB **60** - **23** **N** - □

● サイズ

60
70
80
90

● 電圧

記号	電圧
23	単相AC230V (60Hz)
11	単相AC115V (60Hz)※

※IDFB60のみ

● ねじ種類

記号	ねじ種類	ドレンチューブサイズ
N	NPT (オス)	外径1/2inch
無記号	R (オス)	外径12mm

● オプション

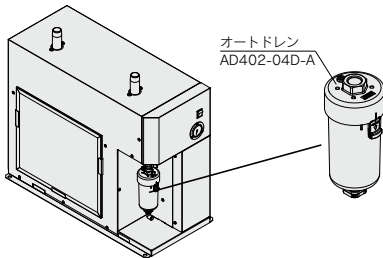
記号	オプション内容
無記号	なし
C	銅管防錆処理
L	ヘビーデューティオートドレン付 [最高使用圧力が232psi (1.6MPa)になります]
R	漏電ブレーカ付
T	運転、異常信号出力および遠隔操作端子台付
V	タイマー式電磁弁型オートドレン付 [最高使用圧力が232psi (1.6MPa)になります]

注1) オプションの組合せはアルファベット順に表示してください。

注2) LとVの組合せはできません。

## 交換部品

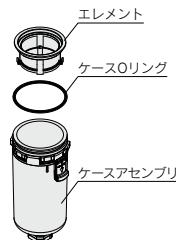
### オートドレン



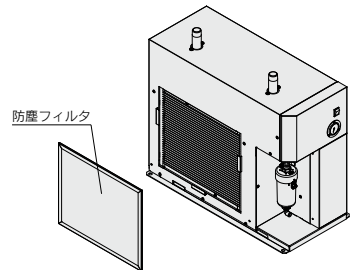
### オートドレン交換部品品番

品名	品番	数量
エレメント	AD402P-040S	1
ケースOリング	KA00463	1
ケースアセンブリ <sup>注)</sup>	AD52-A	1

注) ケースOリングが付属となります。  
ドレンチューブ接続用ワンタッチ管継手は付属されません。



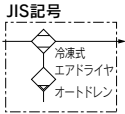
### 防塵フィルタ



### 防塵フィルタ交換部品品番

品番	数量	寸法 inch (mm)	適用型式
IDF-S0530	1	H14.6×W17.3 (H370×W440)	IDFB60用
IDF-S0531	1	H24.2×W17.3 (H614×W440)	IDFB70用
IDF-S0535	1	H24.2×W21.9 (H614×W556)	IDFB80用, IDFB90用

標準仕様



仕様	型式	IDFB60 -11	IDFB60 -23	IDFB70 -23	IDFB80 -23	IDFB90 -23
使用流体		圧縮空気				
入口空気温度	°F (°C)	41~149 (5~65)				
入口空気圧力	psi (MPa)	22~150 (0.15~1.0) 注8)				
周囲温度 (湿度)	°F (°C)	36~113 (2~45) (相対湿度85%以下)				
処理空気量 (m <sup>3</sup> /h) 注2)	出口空気圧力露点 37°F (2.8°C)	113 (192)	166 (282)	247 (420)	335 (570)	
	出口空気圧力露点 45°F (7.2°C)	155 (264)	215 (366)	314 (534)	406 (690)	
	出口空気圧力露点 50°F (10°C)	177 (300)	251 (426)	353 (600)	459 (780)	
定格 注3)	入口空気圧力	100 (0.7)				
	入口空気温度	100 (37.8)				
	周囲温度	100 (37.8)				
電源電圧 (周波数) 注4)	単相 AC115V (60Hz)	単相AC230V (60Hz)				
最大処理空気量		補正係数にて算出した空気量				
電気特性	消費電力 注5)	W	1100	1870	2490	3630
	消費電流 注5)	A	10.0	4.8	8.2	10.9
適用漏電ブレーカ容量 (感度電流: 30mA) 注6)	A	15	10	15	20	30
冷却方式		空冷冷凍式				
使用冷媒		R410A (HFC) GWP: 2088 注7)				
冷媒封入量	oz (g)	13.7±0.4 (390±10)	18.7±0.4 (530±10)	22.2±0.4 (630±10)	27.5±0.4 (780±10)	
オートドレン		フロートタイプ (ノーマルオープン最低作動圧力: 14.5psi (0.1MPa))				
配管接続口径	記号 N	NPT1	NPT1 1/2	NPT2		
	記号 なし	R1	R1 1/2	R2		
ドレンチューブ外径	記号 N	1/2inch				
	記号 なし	12mm				
質量	lbs (kg)	108 (49)	150 (68)	209 (95)	243 (110)	
付属品		ドレンチューブ (長さ: 3.5m) (外径: 1/2inch (ただし記号: N1, 12mm (ただし記号: なし)) ドレンチューブホルダ、取扱説明書				
適合規格		UL, CSA				

- 注1) 使用範囲は、定格の処理空気量での使用を保証するものではありません。  
 注2) 標準状態 (ANR) [68°F (20°C)、大気圧、相対湿度65%] 時の処理空気量を示します。  
 注3) 使用条件が定格と異なる場合は、型式の選定方法 (P.177) によって型式を選定するか、お客様の使用条件で処理できる流量を、処理空気量の補正 (本ページ) によって、算出してください。  
 注4) 継続した電圧変動状態では使用しないでください。  
 注5) 定格時の特性値で保証値ではありません。サーマルリレーの設定値等に使用しないでください。  
 注6) オプションR以外の製品は漏電ブレーカを装備していません。漏電ブレーカを別途購入してください。感度電流は30mAをご使用ください。  
 注7) IPCC4 AR4の値です。フロトン排却法の値は、R410A GWP: 2090となります。  
 注8) オプションLまたはオプションVを選択していただくことで、232psi (1.6MPa) まで使用可能となります。

処理空気量の補正

入口空気温度 (°C)

°F	80	90	100	110	120	130	140	149
°C	27	32	37.8	43	49	54	60	65
IDFB60/IDFB70	1.33	1.21	1.00	0.78	0.61	0.48	0.38	0.28
IDFB80/IDFB90	1.38	1.38	1.00	0.83	0.63	0.50	0.45	0.37

周囲温度 (°C)

°F	80	90	100	110	113
°C	27	32	37.8	43	45
IDFB60/IDFB70	1.16	1.11	1.00	0.78	0.71
IDFB80/IDFB90	1.40	1.22	1.00	0.88	0.83

入口空気圧力 (MPa)

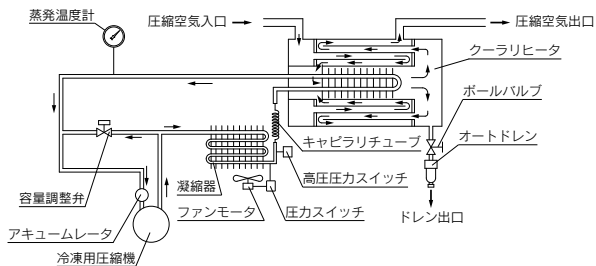
psi	50	60	70	80	90	100	120	140	145~232
MPa	0.35	0.41	0.48	0.55	0.62	0.69	0.83	0.97	1.00~1.60
IDFB60/IDFB70	0.71	0.77	0.82	0.87	0.93	1.00	1.09	1.20	1.22
IDFB80/IDFB90	0.77	0.82	0.86	0.90	0.94	1.00	1.07	1.16	1.18

算出例: 以下の運転条件で、IDFB60を使用して露点50°Fとなる処理流量の算出  
 (運転条件: 入口空気温度: 100°F、周囲温度: 90°F、入口空気圧力: 90psi)  
 $177\text{SCFM} \times 1.00 \times 1.11 \times 0.93 = 183\text{SCFM}$

# IDFB Series

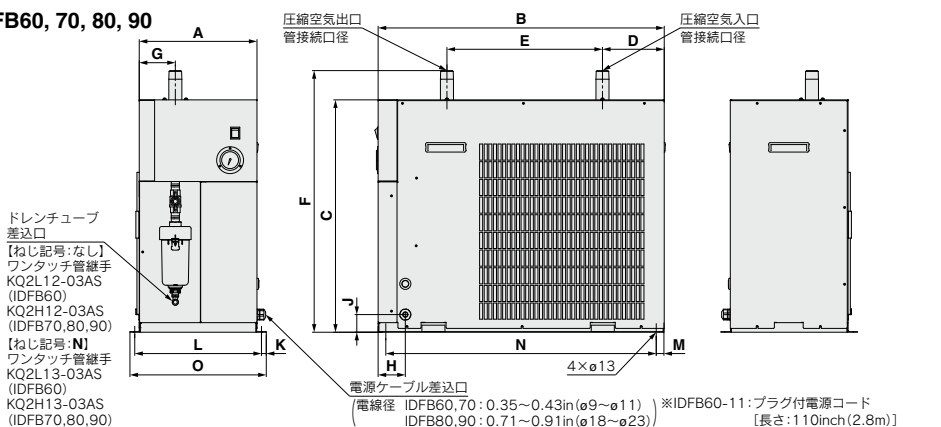
## 構造原理図(空気・冷媒回路図)

エアドライヤに入ってきた湿った熱い空気は、クーラリヒータ(熱交換器)で冷却されます。この時凝縮された水分はオートドレンで自動的に排出されます。水分が分離された空気はクーラリヒータ(熱交換器)により加熱され乾燥した空気となって出口側に供給されます。



## 外形寸法図

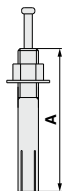
### IDFB60, 70, 80, 90



型式	配管接続口径	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	O
IDFB60	1	12.1 (307)	29.3 (745)	23.8 (605)	6.3 (161)	15.9 (405)	26.8 (681)	3.7 (94)	2.8 (71)	1.8 (46)	0.5 (13)	13.0 (330)		27.7 (704)	14.0 (355)
IDFB70	1 1/2	13.5 (342)	35.0 (890)	32.5 (825)	6.9 (176)	18.9 (480)	35.6 (905)	2.7 (68)	2.7 (68)			14.4 (365)	0.8 (20)	33.4 (849)	15.4 (390)
IDFB80	2	17.2 (438)	37.7 (957)	34.0 (863)	6.7 (169)	18.9 (480)	37.7 (958)	8.6 (219)	3.1 (78)	3.9 (100)	0.4 (11)	18.2 (463)		36.1 (916)	19.1 (485)
IDFB90															

## 別売付属品

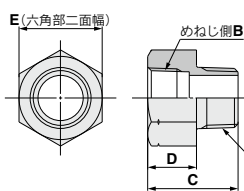
### 【基礎ボルトセット】



エアドライヤを基礎に固定するためのボルトです。  
芯棒を打込むだけの簡単施工

取付穴径: ø10.5

### 【配管アダプタ】



エアドライヤのIN/OUT継手のねじの種類を交換するアダプタです。

品番	ねじの呼び	材質	1セットの個数	A
IDF-AB500	M10	ステンレス鋼	4	1.97 (50)

品番	ねじの種類と口径		C	D	E	材質	1セットの個数
	おねじ側A	めねじ側B					
IDF-AP604	NPT1	Rc1	1.97 (50)	1.06 (27)	1.81 (46)	黄銅	2
IDF-AP606	NPT1 1/2	Rc1 1/2	2.17 (55)	1.22 (31)	2.13 (54)		
IDF-AP607	NPT2	Rc2	2.56 (65)	1.18 (30)	2.76 (70)		



# IDFB Series オプション仕様

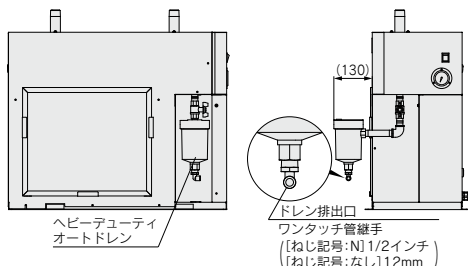
## C オプション記号 銅管防錆処理

硫化水素、亜硫酸ガスなどの腐食性雰囲気の中で使用する場合に銅、銅合金部の腐食を最小限にします。(腐食を完全に防止することはできません) 特殊工ボキシ塗装部: 銅管部と銅合金部。ただし熱交換部や電気まわりなど機能に支障のある部分を除きます。

※腐食による故障は保証外となります。

## L オプション記号 ヘビータテオートドレン付(中圧空気対応可)

標準品で使用しているフロート式オートドレンをヘビータテオートドレン(ADH4000-04)につかえたものでより確実なドレン排出ができます。また、本オプションにより中圧空気に対応できるようになります。最高使用圧力: 232psi (1.6MPa)



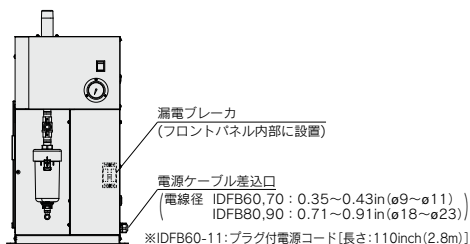
注) ヘビータテオートドレンと配材管(ニップル、エルボ)はドライヤ本体と同梱出荷となります。本体へは、お客様にて取付け願います。

### 交換部品:ヘビータテオートドレン

交換部品番(名称)	形状
ADH4000-04 (ヘビータテオートドレン)	ヘビータテオートドレン
ADH-E400 (排気機構部交換キット)	排気機構部交換キット ハウジング (取付けてあるものを使用)

## R オプション記号 漏電ブレーカ付

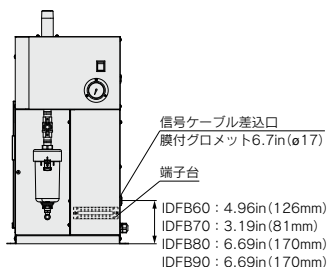
漏電ブレーカをエアドライヤ本体内部に取付けた製品で設置時の電気配線工数を削減します。



## T オプション記号 運転、異常信号出力および遠隔操作端子台付

電源接続のほか、運転信号と異常信号の取出しおよび、遠隔操作の端子台を設けた物です。

- 運転: 異常信号は無電圧接点で出力されます。  
運転信号…運転時: 接点「閉」、停止時: 接点「開」  
異常信号…異常発生時: 接点「閉」、停止時: 接点「開」  
接点容量 定格負荷電圧 AC240V以下/DC24V以下  
最大負荷電流 5A(抵抗負荷)/2A(誘導負荷)  
最小適用負荷 DC20V 3mA
- 遠隔操作接点には電源電圧が印加されます。お客さまにて外部スイッチをご準備ください。位置保持型スイッチ(オルタネイト型スイッチ)または自動復帰型スイッチ(モーメンタリ型スイッチ)が使用可能です。



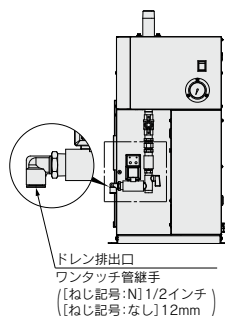
## V オプション記号 タイマー式電磁弁型オートドレン付(中圧空気対応可)

電磁弁をタイマーで制御しドレンを排出します。電磁弁保護用ストレーナおよび元弁付です。

最大使用圧力: 232psi (1.6MPa)

### 交換部品

品番	備考
IDF-S0534	AC200~230V
IDF-S1966	AC115V



HAA
HAW
AT
IDF
IDU
IDF
IDF
IFS
IDFC
IDFA
IDFB
IDH
ID
IDG
IDK
AFF-D
AM
AFF
AM
AMG
AFF
AM
AMD
AMH
AME
AMF
ZFC
SF
SFD
SFDA
LLB
AD
GD



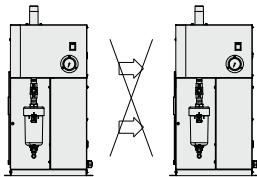
# IDFB Series / 製品個別注意事項①

ご使用前に必ずお読みください。安全上のご注意ならびに圧縮空気清浄化機器 / 共通注意事項につきましては当社ホームページの「SMC製品取扱い注意事項」および「取扱説明書」をご確認ください。 <https://www.smcworld.com>

## 避けていただきたい設置場所

### ⚠ 注意

- 雨や風が直接当たる場所や湿度の多い場所 (相対湿度85%以上の場所)
- 水・水蒸気・塩水・油などがかかる状況
- ほこり・粉体がある場所
- 引火性、爆発性ガスがある場所
- 腐食性ガス・溶剤・可燃性ガスがある場所
- 直射日光の当たる場所、放射熱のある場所
- 周囲温度が以下の範囲を超える場所  
 運転時 36°F (2°C) ~ 113°F (45°C)  
 保管時 32°F (0°C) ~ 122°F (50°C)  
 (ただし、配管内部にドレン水がないこと。)
- 急激な温度変化がある場所
- 強い電磁ノイズが発生する場所 (強電界・強磁界・サージが発生する場所)
- 静電気が発生する場所、本体に静電気を放電させる状況
- 強い高周波が発生する場所
- 雷の被害が予想される場所
- 車両および船舶等輸送機械への設置
- 高度が6562ft (2000m) 以上の場所
- 強い振動・衝撃が伝わる状況
- 本体が変形するような力、重量がかかる状況
- メンテナンスを行うための十分な場所を確保できない状況
- 製品の通風口が塞がれている場所
- エアコンプレッサまたは他のドライヤの排風空気 (熱風) を吸込む場所



排風が隣設備に流入しないこと。

- 急激な圧力変動や流速変化が起こる空気回路
- 結露水が垂れては困る場所への設置  
 本製品およびそれ以降の配管では、使用条件によっては過冷却により結露した水滴が垂れることがあります。それを選ばない場合は、本製品または結露発生箇所の下にドレン受けを設置し、定期的に排出してください。または、結露発生箇所追加で断熱材を巻いてください。

## ドレンチューブについて

### ⚠ 注意

- ドレンチューブとして外径0.47in (12mm) のチューブが付属しています。ドレンタンクなどヘドレンが流れ込むようにしてください。
- ドレンチューブは立ち上げたり、折ったり、つぶしたり、過度の抵抗をかけないようにしてください。どうしても立ち上げが必要な場合は、オートドレンの排出口の位置までおさえてください。また、ドレンチューブをお客様で準備する際には、外径0.47in (12mm)、内径0.31in (8mm) 以上、長さ16.4ft (5m) 以内としてください。オートドレンが正常に作動できず、空気が吹きつばなしになるか、水分が排出されない場合があります。

## 電源について

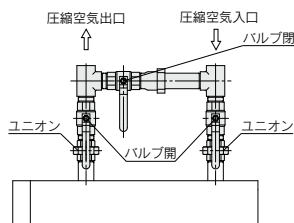
### ⚠ 注意

- 電源は端子台に接続してください。
- 電源には各型式に応じた容量の漏電ブレーカ<sup>注</sup>を設置してください。
- 電圧変動は定格電圧の±10%の範囲内 (ただし、継続した電圧変動不可) でご使用ください。  
 注) 漏電ブレーカは、感度電流30mA、定格電流につきましては“適用漏電ブレーカ容量”から選定してください。
- 本装置に短時間の停電 (瞬時停電を含む) があつた場合、正常に運転を再開するの時間がかかるか、復帰しても保護機器の作動により正常に起動できない場合があります。

## 空気配管について

### ⚠ 注意

- 圧縮空気入口 (IN) と圧縮空気出口 (OUT) への接続は間違えないように十分にご注意ください。
- 配管の際ゴミやシールテープ、液状ガスケット等の異物が入らないよう配管内に十分にフラッシングしてから接続してください。配管内にこれらの異物が混入すると冷却不良やドレン排出不良の故障原因となります。
- 圧縮空気入口と圧縮空気出口への接続は、ユニオン等により行い、取外しできるようにしてください。
- エアコンプレッサを停止させずに保守点検ができるように必ずパイプ系配管を設けてください。
- 本体に空気配管継手を取付けるときは、本体の空気配管をパイプレンチ等でおさえて締付けてください。
- 配管は使用圧力・温度に十分耐えられるものとし、接続部は漏れがないように確実に取付けてください。
- 配管の荷重が直接ドライヤにかからないようにしてください。圧縮空気出入口継手にエアフィルタ等の部品を取付ける場合は、本製品に無理な力が加わらないように部品をブラケット等で支持してください。
- エアコンプレッサの振動が伝わらないように十分にご注意ください。
- 空気出入口配管に金属製のフレキシブルチューブを使用されますと、配管内より異音が発生する場合があります。その場合は、銅管の配管に変更してください。
- 圧縮空気の入口温度が149°F (65°C) を超える場合には、エアコンプレッサの後にアフタークーラを設置したり、エアコンプレッサの設置場所の温度を下げたりして、149°F (65°C) 以下になるようにしてください。
- 圧力変動 (脈動) が大きい空気源の場合には、エアタンクを設置する等の対策を行ってください。
- 急激な圧力変動や流量変動が起こる場合は、ドレン飛散防止のためドライヤ二次側にフィルタを設置してください。
- 使用条件によって出口配管表面が結露する場合があります。結露を防止するには配管部分に断熱材を巻いてください。





# IDFB Series / 製品個別注意事項②

ご使用前に必ずお読みください。安全上のご注意ならびに圧縮空気清浄化機器/共通注意事項につきましては当社ホームページの「SMC製品取扱注意事項」および「取扱説明書」をご確認ください。 <https://www.smcworld.com>

## 保護回路について

### ⚠ 注意

次のような状態で運転されますと、保護回路が作動し、ランプが消え、運転が停止することがあります。

- 圧縮空気温度が高過ぎる。
- 圧縮空気流量が多過ぎる。
- 周囲温度が高過ぎる。(113°F (45°C)以上)
- 電源電圧の変動が定格電圧の±10%以内に入っていない。
- エアコンプレッサまたは他のドライヤの排風空気(熱風)を吸い込んでいる。
- 通風口が壁やほこりでふさがれている。

## 輸送と設置方法

### ⚠ 警告

本装置を輸送する場合は、必ず以下の内容をお守りください。

- 本装置は冷媒が充填されています。輸送(陸上、海上、航空)に際しては、各々に定められる法規に基づいて輸送してください。
- 本装置を持ち上げる場合は、横倒しや落下に十分注意し、フォークリフトを利用してください。
- パネルや継手および配管を持って持ち上げないでください。
- 絶対に本装置を横に倒して輸送しないでください。横に倒すと破損します。

- 本装置は重量物であり輸送の際に危険がともなうため、必ず上記指示を守ってください。
- 本装置を移動する際は、必ずフォークリフトを使用してください。梱包時の質量は、IDFB60:126lbs(57kg)、IDFB70:172lbs(78kg)、IDFB80:234lbs(106kg)、IDFB90:269lbs(122kg)になります。

## エアコンプレッサの吐出空気量について

### ⚠ 注意

オートドレンは空気圧が14.5psi(0.1MPa)以上にならないと弁が閉まらない構造のため、エアコンプレッサの運転開始時には、圧力が上昇するまでドレン排出口から空気が吹き出します。そのため吐出空気量が少ないエアコンプレッサでは圧力が上昇しないことがありますのでご注意ください。

## オートドレンについて

### ⚠ 注意

圧縮空気の質によっては、オートドレンがスムーズに作動しなくなることがあります。ドレンが排出されることを1日に1回は確認してください。

## 通風口部分の清掃

### ⚠ 注意

防塵フィルタがほこり・塵などで目詰まりしますと、冷却性能が低下します。

防塵フィルタを変形させたり傷つけたりしないように、毛の長いブラシまたはエアガンを使用し、毎月1回は清掃してください。

## 運転の再開時間

### ⚠ 注意

運転を停止させたから次の運転までは少なくとも3分以上の時間をとってください。3分以内に運転を再開すると保護回路が作動し、ランプが消え、運転できない場合があります。

## オプション仕様への改造について

### ⚠ 注意

標準品をお客様へ納入後に、オプション仕様へ改造することはできません。

仕様を十分に確認後、ドライヤの選定を行ってください。また、製品を分解したり、改造したりしないでください。分解や改造された製品につきましては保証できません。

## ■使用冷媒とGWP値

冷媒名	地球温暖化係数(GWP)		
	Regulation (EU) 2024/573, AIM Act 40 CFR Part 84	フロン排出抑制法	
		規則告示係数	算定漏えい量等報告告示係数
R134a	1,430	1,430	1,300
R404A	3,922	3,920	3,940
R407C	1,774	1,770	1,620
R410A	2,088	2,090	1,920
R448A	1,386	1,390	1,270
R454C	146	145	146

注1) 本製品には温室効果ガス(HFC)が密封されています。2017年1月1日以降にEU圏に本製品を上市する場合は、EU圏の規制(Fガス規制)の割当制度に基づいて対応する必要があります。

注2) 本製品に使用されている冷媒種類につきましては、製品仕様をご参照ください。

HAA  
HAW

AT

IDF  
IDU

IDF

IDF  
IFS

IDFC

IDFA

IDFB

IDH

ID

IDG

IDK

AFF-D  
AM□-D

AFF  
AM□

AMG

AFF

AM

AMD

AMH

AME

AMF

ZFC

SF

SFD

SFDA

LLB

AD□

GD